

平成21年3月23日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日 時	平成21年3月23日(月) 午後1時15分
場 所	教育委員会室
開 会	午後1時15分
閉 会	午後2時05分
出席委員	
委 員 長	高 木 新 太 郎
委 員	高 杉 政 宏
委 員	高 林 眞 理 之
教 育 長	久 保 孝 之
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	坂 本 康 治
庶務課長	鈴 木 陽 子
学務課長	石 井 秀 和
指導室長	仁 王 紀 夫
すみだ教育研究所長	岸 川 紀 子
生涯学習課長	福 山 弘
スポーツ振興課長	郡 司 剛 英
あずま図書館長	吉 田 章

2 会議の概要

○高木委員長 それでは教育委員会を始めたいと思います。本日の会議録署名人は高林委員にお願いいたします。

○高木委員長 また、本日は横井委員が都合により欠席となっておりますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により、委員長及び在任委員の過半数が出席しているため、会議は有効に成立しておりますことをご報告いたします。

議決事項第 1

議案第 19 号「墨田区教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する規則の一部改正について」の案件を上程し、庶務課長が説明する。

○高木委員長 何か質問はありますか。なければ、議決事項第 1、議案第 19 号、「墨田区教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する規則の一部改正について」は原案どおり改正することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○高木委員長 それでは、原案どおり決定いたします。

議決事項第 2

議案第 20 号「墨田区教育委員会の権限に属する事務の点検・評価実施要綱の制定について」の案件を上程し、庶務課長が説明する。

○高木委員長 区民へ公表あるいは議会へ報告して、それに対して意見をもらうというのはあるんですか。

○庶務課長 法律上はありません。

○高木委員長 法律はそこまで要求していないんですね。

○庶務課長 様々な行政計画をとということであれば、「パブリックコメント」というのが普通ではありますが、これはそういう形ではありません。法律の主旨がそういうことではございません。説明責任を果たすというのが趣旨です。これをご覧になった方がその都度教育委員会へご意見をお寄せいただければと思います。

○高木委員長 他に何か質問はありますか。なければ、議決事項第 2、議案第 20 号、「墨田区教育委員会の権限に属する事務の点検・評価実施要綱の制定について」は原案どおり制定することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○高木委員長 それでは、原案どおり決定いたします。

報告事項第 1

「平成 20 年度『開発的学力向上プロジェクト実施報告書』について」、資料 1 のとおりすみだ教育研究所長が説明する。

○高杉委員 このインターネット配信するという「わくわく読解ブック」ですが、これは教育委員会のホームページを見ればいいんですか。誰でも見られるんでしょうか。

○すみだ教育研究所長 各学校に配布した ID とパスワードが必要ですので、あとでお教えします。今配信している教材があるんですが、それに付け加える形で行います。

○高杉委員 一度見てみたいので、ぜひ ID とパスワードを教えてください。

○高林委員 2 ページ目の上の結果の活用の右横のところに書いてある、改善プランの主な内容の具体的な取り組みの、個人用ホワイトボードの活用とありますが、これはどういうことですか、教えてください。

○すみだ教育研究所長 ホワイトボードの小さいものを子ども達の人数分用意して、自分の考え方をまとめて書いて、例えば算数の問題の解き方の過程を書き出してお互い伝え合う。今までですと、先生

と生徒というふうの問題を解いていくという形でしたが、双方向というので授業改善の補助金を利用してやりたいという学校に予算をつけています。ただ、ホワイトボードは19年度に要求が多くあり、大体の学校に行き渡りました。20年度につきましては、放課後補習の授業補助指導員というのが多かったと思います。合わせて、補助金の話ですが、21年度も授業改善の補助金の予算化に少し目途が立ってきました。補助金を適切に効果的に使用するというのもあって、来年度は補助金の申請をして、その結果をヒアリングして、数字ではありませんが指標を設けたいと思います。今までもそれは行ってきましたが、より明確な形で行っていきたいと考えています。

- 高木委員長 この平成21年度の取組予定を見ると、「すみだ版学習要領 算数・数学編」とあるので、算数・数学にまず力を入れるということでしょうか。
- すみだ教育研究所長 他の教科については検討中なのですが、算数・数学につきましては、きちんと到達目標を示していきたいと思っています。
- 高木委員長 こういうテスト流行で問題になるのは無答だと思うんですが、それについてはどうなんですか。意外と理科とか社会に無答が多いですね。無答というのはやる気がないということですから、どうなのでしょう。
- すみだ教育研究所長 分析してみると、文章を書く、計算式の途中の過程を書く、そういったことが非常に苦手なようです。ただ、これは先般ご指摘いただいたように、分析をして結果を示して教材を作れば良いというようなものでもありません。日々の授業でそういったものを訓練するというのが大事なのではないかと思います。
- 高木委員長 この無答というのは墨田区だけの問題ではないんですよ。国際比較でも日本は無答者が多すぎる。そこが問題なので、これはわりと重要な問題だと思います。これを少なくするにはどうすればいいか、というのは実は日本全体で問われているんです。
- 高林委員 1ページ目の学習到達度調査の調査分析分科会による分析の中に、応用力を必要とする内容の定着状況に課題があると書かれていますが、その結果この課題をどうするかという具体的なことは各現場に任されているのでしょうか。
- すみだ教育研究所長 行数が限られているので、方策までは盛り込めませんでした。今回、委員のみなさんに配布した冊子を学校にも配布して、どういった形で授業を改善するかというポイントを示しています。分析した結果を活用してもらえないともったいないので、昨年よりは薄くして読みやすいように冊子を作成して現場に配布します。
- 高林委員 それから個人学習プロフィールをモデル校で試行していますが、その中で出てきた問題点がありますか。
- すみだ教育研究所長 前にもお話をさせていただいたように、データの保管方法が紙が良いのか、電子が良いのかというのがありますし、特別支援のゆとりの部分をどうするのか、そういった話も出てきています。これは指導室、学務課と連携して実施していくものですし、どうやって記録をつないでいくかという問題点があります。

報告事項第2

「インフルエンザの集団発生について」、資料2のとおり学務課長が説明する。

(特に意見なし)

○高木委員長 それでは以上で予定の議決事項、報告事項はすべて終了しました。これで教育委員会を閉会いたします。